

# AI Advisor 365のご紹介

# 目次

1. はじめに
2. 製品概要・デモ
3. 活用シーン
4. 今後のスケジュール
5. Q&A

# 目次

1. はじめに
2. 製品概要・デモ
3. 活用シーン
4. 今後のスケジュール
5. Q&A

## はじめに

### 問い合わせ対応で、こんなお困りごとありませんか？

- 問い合わせに対する調査に時間がかかる
- 問い合わせ数が多くて忙殺されている
- 対応要員が手配できない

## はじめに

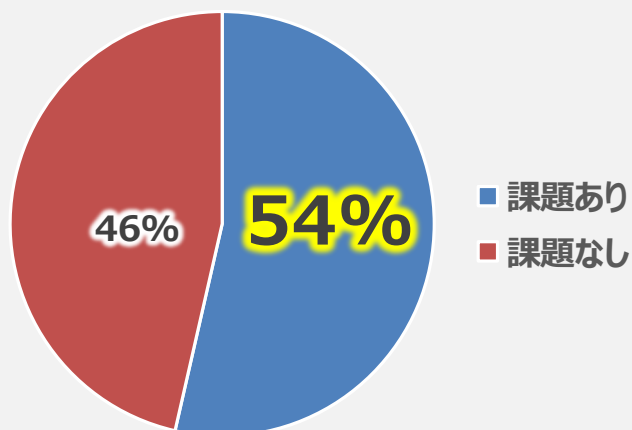
### 問い合わせ対応で、こんなお困りごとありませんか？

- **問い合わせに対する調査に時間がかかる**
  - 1件の問合せ内容が重い（難易度が高い）
- **問い合わせ数が多くて忙殺されている**
  - ビジネス拡大とともに課題になっている
- **対応要員が手配できない**
  - 技術者、製品知識を持った要員の確保

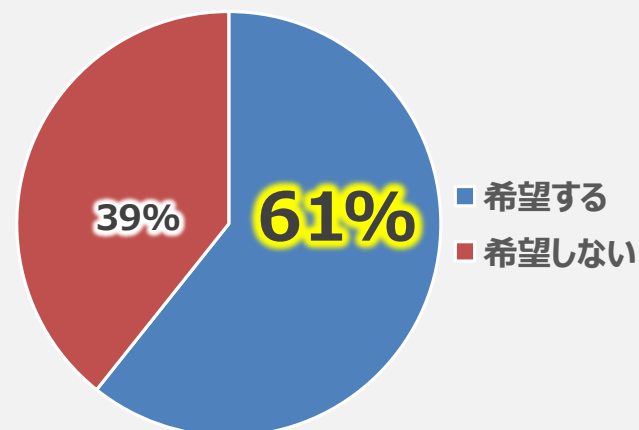
## はじめに

# 半数以上のパートナーさまが問い合わせに課題感あり

お客様からの問い合わせ対応で、  
人員が不足している等の課題はありますか？



お問い合わせ代行サービスがあれば、  
提案を希望されますか？



※2023年5～6月に実施したUiPath販売パートナー様向けアンケートより

# はじめに

## UiPathに特化したAI Chatサービス

The screenshot displays the AI Advisor 365 web interface. The main chat area shows a user query: "オーケストレータとの接続を確認するにはどうすればいいですか?". The AI response provides a step-by-step guide for connecting to the Orchestrator, including instructions on user permissions, Studio settings, and license management. The interface includes a sidebar with a chat history, a top navigation bar, and a right-hand panel for product selection.

オーケストレータとの接続を確認するにはどうすればいいですか?

オーケストレータとの接続を確認するためには、以下の手順を実行することができます。

- Orchestrator で [テナント] > [設定] > [セキュリティ] に移動し、[ユーザー認証とロボットキー認証の両方を許可] を選択してください。この操作は管理者のみが実行できます。
- Studio のサインイン画面で [その他のオプション] > [Orchestrator に接続] を選択し、マシンのキーを使用して接続することができます。

接続に問題がある場合は、以下の一般的なサインイン エラーとその解決策を参照してください。

- 対話型接続が利用できない場合は、Robot がサービス モードでインストールされている可能性があります。対話型サインインは、Robot がユーザー モードでインストールされている場合にのみサポートされます。解決策としては、インストールを再度実行し、Robot のインストールの種類として [ユーザー モード] が選択されていることを確認するか、マシン キーを使用して接続します。
- 現在のユーザーにロボットが設定されていない場合は、Orchestrator でユーザーに Attended ロボットが設定されていないことが原因です。解決策としては、Orchestrator で現在のユーザーを編集し、ユーザーに対して Attended ロボットを作成するオプションが選択されていることを確認し、ライセンスが利用可能な開発者用のライセンスの種類を選択します。ライセンスの利用可能性は、[テナント] > [ライセンス] に移動して確認できます。
- クラシック ロボットを使用している場合で、Studio からサインインすると別のユーザー名が Orchestrator に送信される場合は、サインアウトしてから、マシン キーを使用して接続するか、Orchestrator でモダン ロボットの設定を行ってから再びサインインします。
- ライセンスを取得できない場合は、ユーザーが Orchestrator からライセンスを取得できるよう適切に設定されていないことが原因です。解決策としては、Orchestrator で現在のユーザーを編集し、テナントに対して Attended ロボットを作成するオプションが選択されていることを確認し、ライセンスが利用可能な開発者用のライセンスの種類を選択します。

何かお手伝いできることはありますか...

AI Advisor 365 で生成される情報は正確または不適切な場合がありますが、ISOの見解を述べるものではありません。  
ISOのプライバシーに関するお知らせ

残り867件のメッセージ

# AI Advisor 365

# 目次

1. はじめに
- 2. 製品概要・デモ**
3. 活用シーン
4. 今後のスケジュール
5. Q&A



# 製品概要・デモ

## 株式会社ITSOが提供するAI Chatサービス

疑問を払拭！ビジネスを加速！

# AI Advisor 365

最新の生成AIを駆使したAIチャットで、ヘルプデスクが進化。  
迅速・正確な対応で顧客満足度アップ。あなたの問いに、AIが答えます。

※スマートフォンについては、今後対応予定です。

公式ドキュメント+独自のナレッジを元に  
AI Chatが問い合わせに回答

Automation Cloudライセンスの有効期限エラーの解決方法

4. 編集したセレクターを使用して、対象のアクティビティ（クリック、タイプなど）を実行します。

例えば、以下のような手順です。

```
vb
For Each Item In array
  セレクターの動的部分をItemで置き換える
  dynamicSelector = "<webctrl aaname='*' + item.ToString + '*' tags='A' />"
  編集したセレクターを使用してアクティビティを実行
  Click Activity (Selector: dynamicSelector)
Next
```

この回答は一般的なUiPathの使用法に基づいたものであり、学習した知識からの情報ではありません。動的セレクタの具体的な使用方法については、UiPathの公式ドキュメントやフォーラムでさらに情報を得ることをお勧めします。

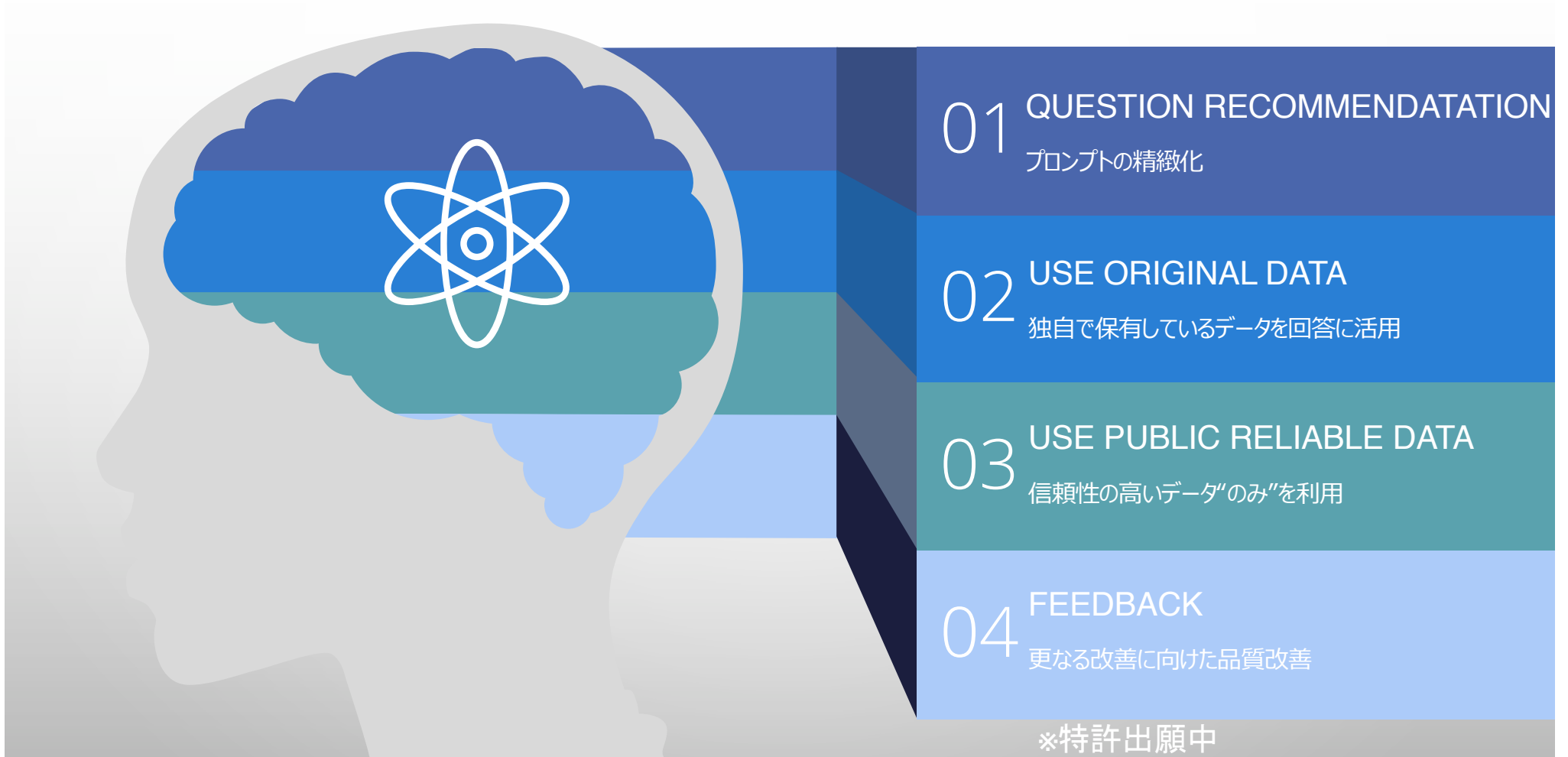
「RPA Developer」から「Automation Developer」へ切替を「移行支援ライセンス」を利用して行うことを予定しております。恐れ入りますが手順をご教授お願いします。

ご利用の環境によって、ライセンスの更新作業・アクティベーション作業が必要になる可能性があります。ライセンスの更新作業・アクティベーション作業については、Orchestratorへの接続/非接続によって手順が異なります。またOrchestratorのライセンスの更新作業・アクティベーション作業についてはOrchestratorのバージョンによって手順が異なります。手順の詳細は以下のURLからご確認ください。

質問対象の範囲: オンプレミス, Orchestratorあり

質問の聞き返し（おすすめ質問）や、  
回答に対するFBによる精度向上

# SOLUTION



## QUESTION RECOMMENDATION

ただし、この情報は一般的な知識に基づいており、UiPath Orchestratorの具体的な動作については保証できません。詳細な情報や具体的な手順については、公式のUiPathドキュメンテーションやAWSのドキュメンテーションをご参照いただくか、UiPathのサポートにお問い合わせください。

出典 >



Studioの使い方を教えて



確認:ご質問内容はどれですか?

Studioの使い方を教えて

💡 Studioの基本的な機能は何ですか？

💡 Studioでのプロジェクトの作成方法を教えてください。

💡 Studioでのデータのインポート方法はありますか？

## USE ORIGINAL DATA

✓ エンジニアの知見



✓ 弊社独自のデータ



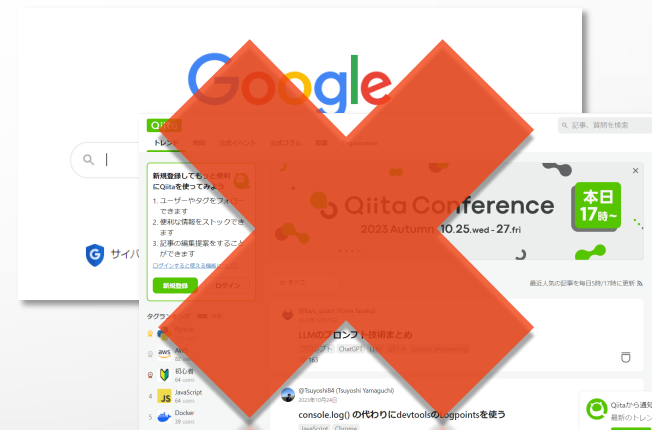
- ✓ 深い知見
- ✓ 豊富な事例
- ✓ 幅広いソリューション

AI Advisor 365

# USE PUBLIC RELIABLE DATA



✓ 信頼に足る製品メーカーの  
公式ナレッジ等



✓ Web上の情報

# FEEDBACK

アクティビティパッケージのバージョンと更新に関する情報

追加のフィードバックを提供

- 不正確な情報
- 役に立たない情報または不正確
- 有害または安全でない
- 回答文が短すぎる
- 情報が古い

デフォルトでは「C:\Program Files\UiPath\Studio」にあります。

送信する

何かお手伝いできることはありますか...

Chatbotで生成される情報は不正確または不適切な場合がありますが、ITSOの見解を述べるものではありません。  
ITSOのプライバシーに関するお知らせ

# DEMO

+ 新しいチャット

会話履歴を検索する

- UiPath Studioをインストール
- UiPath Studioをインストール
- UiPath Studioをインストール
- UiPath Studioをインストール
- UiPath Studioのインストール方法...
- UiPathの新しいライセンス体系とバ...
- アクティビティパッケージのバージョン...
- スタンドアロンでの新規ライセンスの...
- AWS上のOrchestrator環境

新しいチャット

何かお手伝いできることはありますか...

Chatbotで生成される情報は不正確または不適切な場合がありますが、ITSOの見解を述べるものではありません。  
[ITSOのプライバシーに関するお知らせ](#)

ご質問対象の製品

Orchestrator接続有無  
Orchestrator接続有無 を選択してください

製品バージョン  
製品バージョン を選択してください

オンプレクラウド  
オンプレクラウド を選択してください

製品名  
製品名 を選択してください

お好みの範囲で構いませんので、ご質問対象の製品をご選択ください。回答に使用させていただきます。

AI Advisor 365 | 株式会社ITSO

## PLAN

### 24時間365日！

### 独自ナレッジを基にAIが解決

最先端の生成AI技術と独自ナレッジの導入により、24時間365日対応が可能な高品質のAIサポートサービスを実現しました。

月額料金

お試しプランS	質問300回	<b>10</b> 万円/月
<b>おすすめ</b>		
お試しプランM	質問600回	<b>15</b> 万円/月
お試しプランL	質問1,500回	<b>30</b> 万円/月

※記載されている金額は仮想定価です

01

#### 高精度のAI回答

質問に対して高精度で迅速な回答を提供します。常に最新情報を蓄積し、あなたの疑問を即時解決。

02

#### 手軽でリーズナブルな導入

手間もコストも削減。特別な環境構築不要で、既存のインターネット環境からすぐにAIチャットを活用できます。

03

#### 直感的な操作性

誰でも簡単に使える直感的なチャットUI。複雑な操作は一切不要で、あらゆる疑問に答える手軽さを実現。

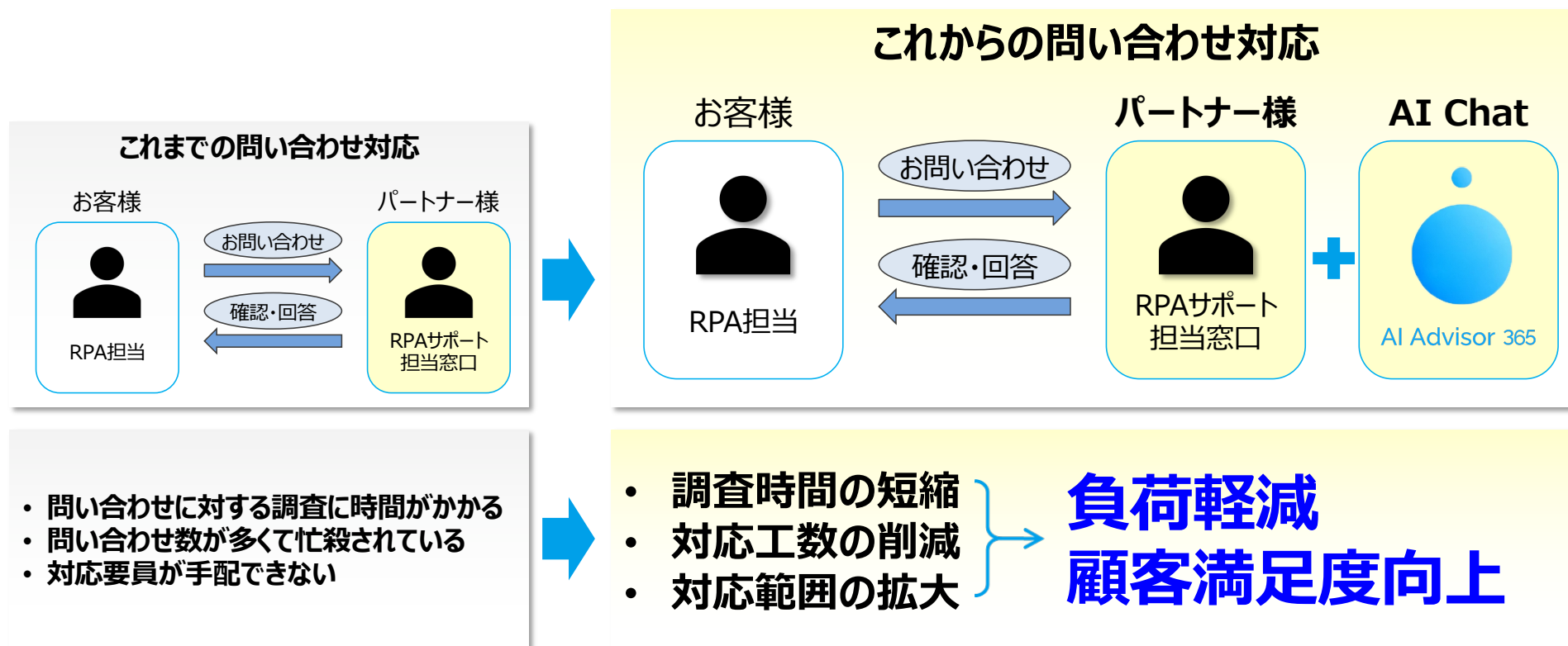


# 目次

1. はじめに
2. 製品概要・デモ
- 3. 活用シーン**
4. 今後のスケジュール
5. Q&A

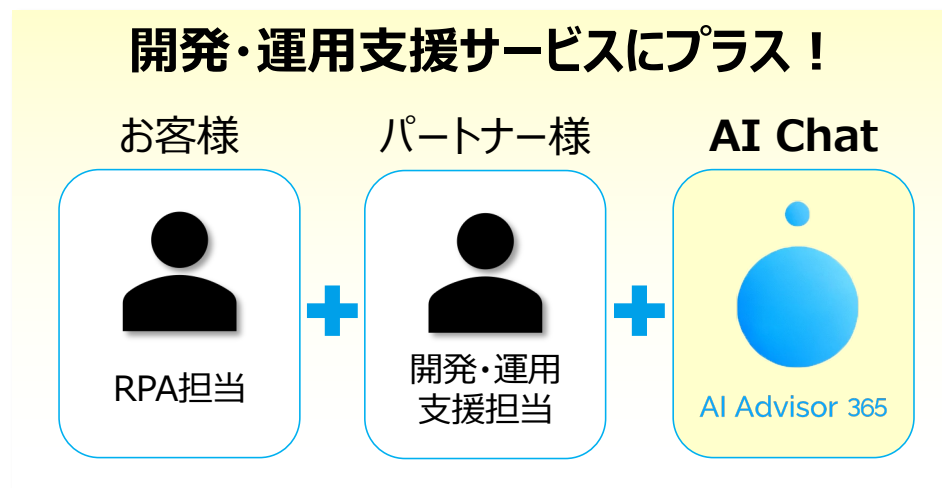
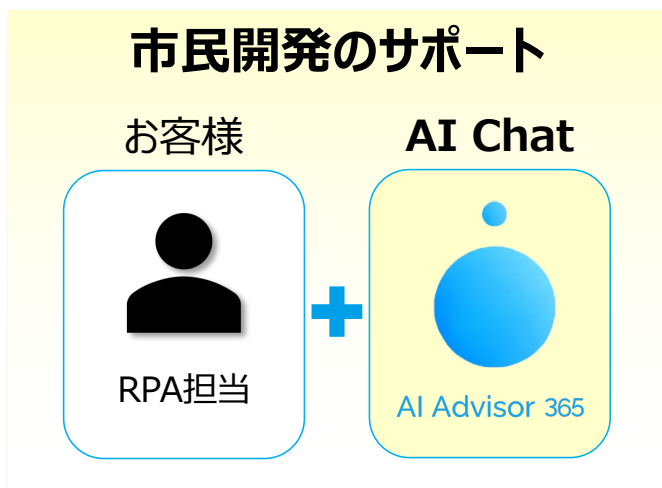
## 活用シーン① パートナーさまのご利用

### 問い合わせ対応の負荷軽減と、顧客満足度向上



## 活用シーン② エンドユーザさまのご利用

### 問い合わせの自己解決と、製品の利用促進

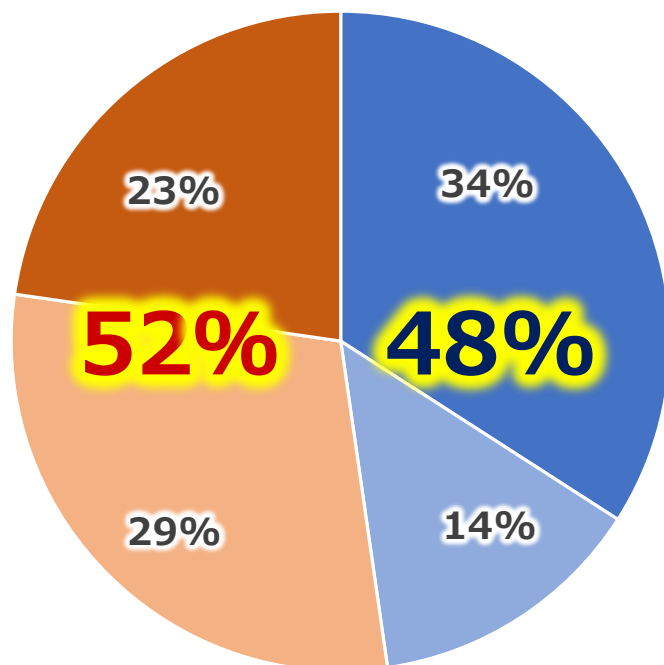


- 市民開発のお問い合わせサポート
- 開発・運用支援サービスのオプション

**自走体制の強化  
製品の利用促進**

## 活用シーン SB C&Sでの検証

# ヘルプデスクの約半数の問い合わせがAIで回答可能

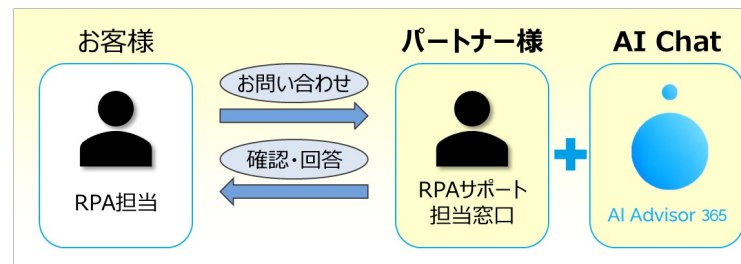


- 人間の回答と相違なし
- 初期回答として妥当
- ヘルプデスクとしては不十分
- 問い合わせ内容に沿っていない

### 精度が約50%にとどまる理由

- ◆ 1st Line サポート以降の問い合わせのため
  - ・ 問い合わせ複雑度
  - ・ ログ、エラーメッセージの確認
  - ・ ワークフローファイルの解析 などなど

貴社のお問い合わせ状況で効果が出るか  
ぜひ、無償アカウントでお試ください！

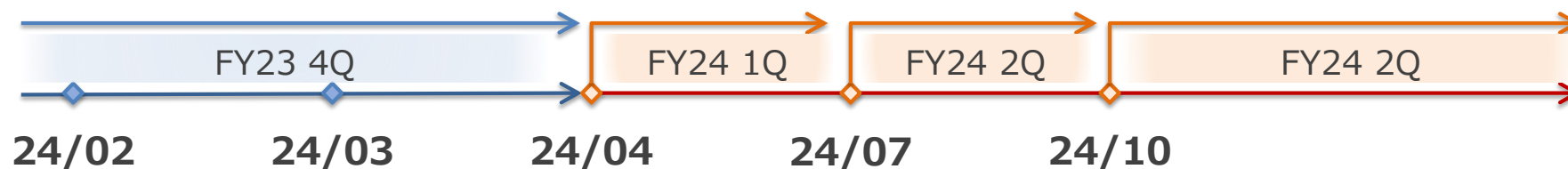


# 目次

1. はじめに
2. 製品概要・デモ
3. 活用シーン
- 4. 今後のスケジュール**
5. Q&A

## 今後のスケジュール

**ご販売開始は、3月中旬ごろを予定！！**



ウェビナーでのご紹介、  
無償アカウントキャンペーン



AI Advisor 365の情報発信、サービスに関するお問い合わせ



パートナーさま向け、エンドユーザさま向けのご販売開始！



外部サービスとのAPI連携

# 目次

1. はじめに
2. 製品概要・デモ
3. 活用シーン
4. 今後のスケジュール
- 5. Q&A**